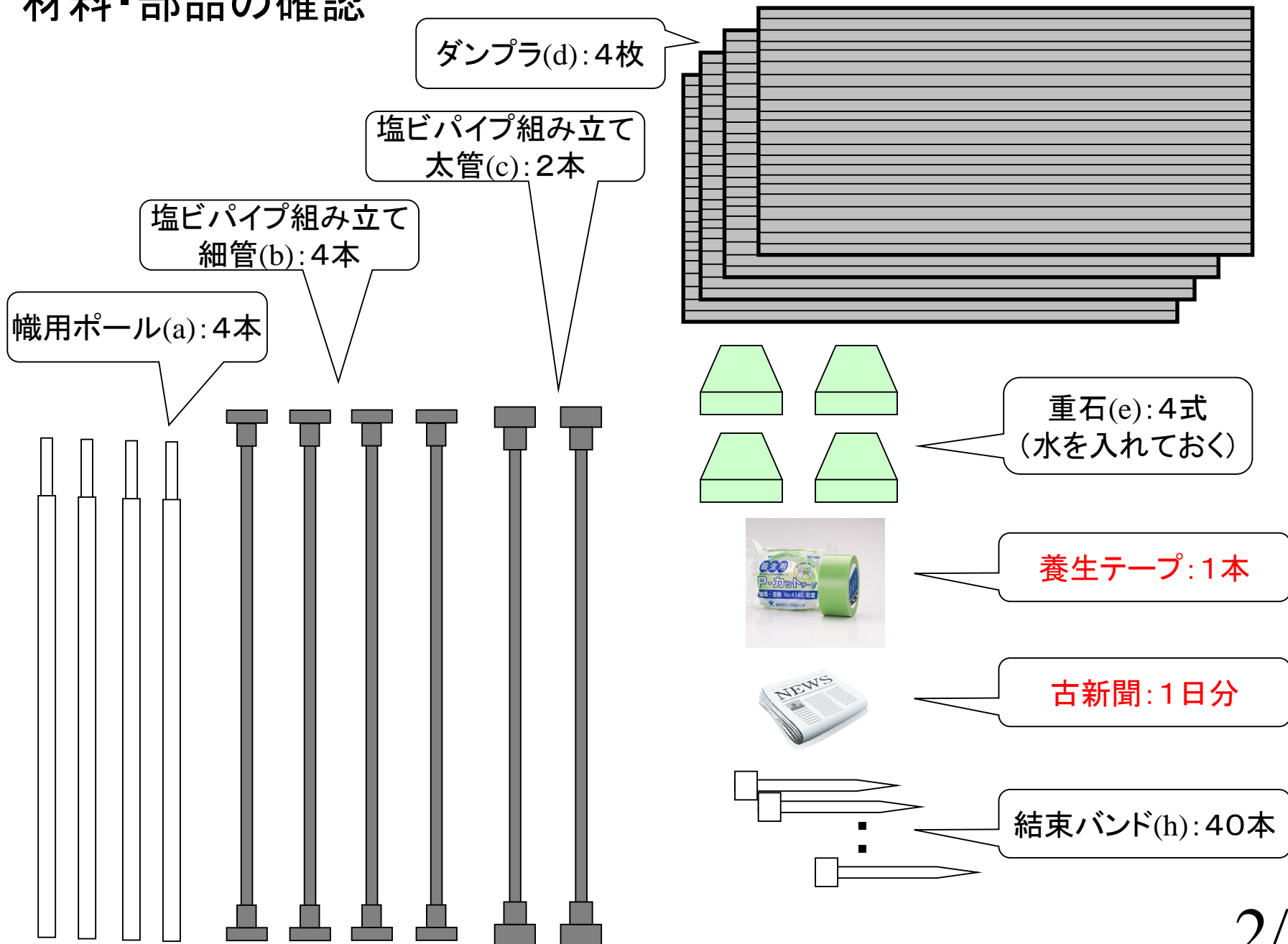
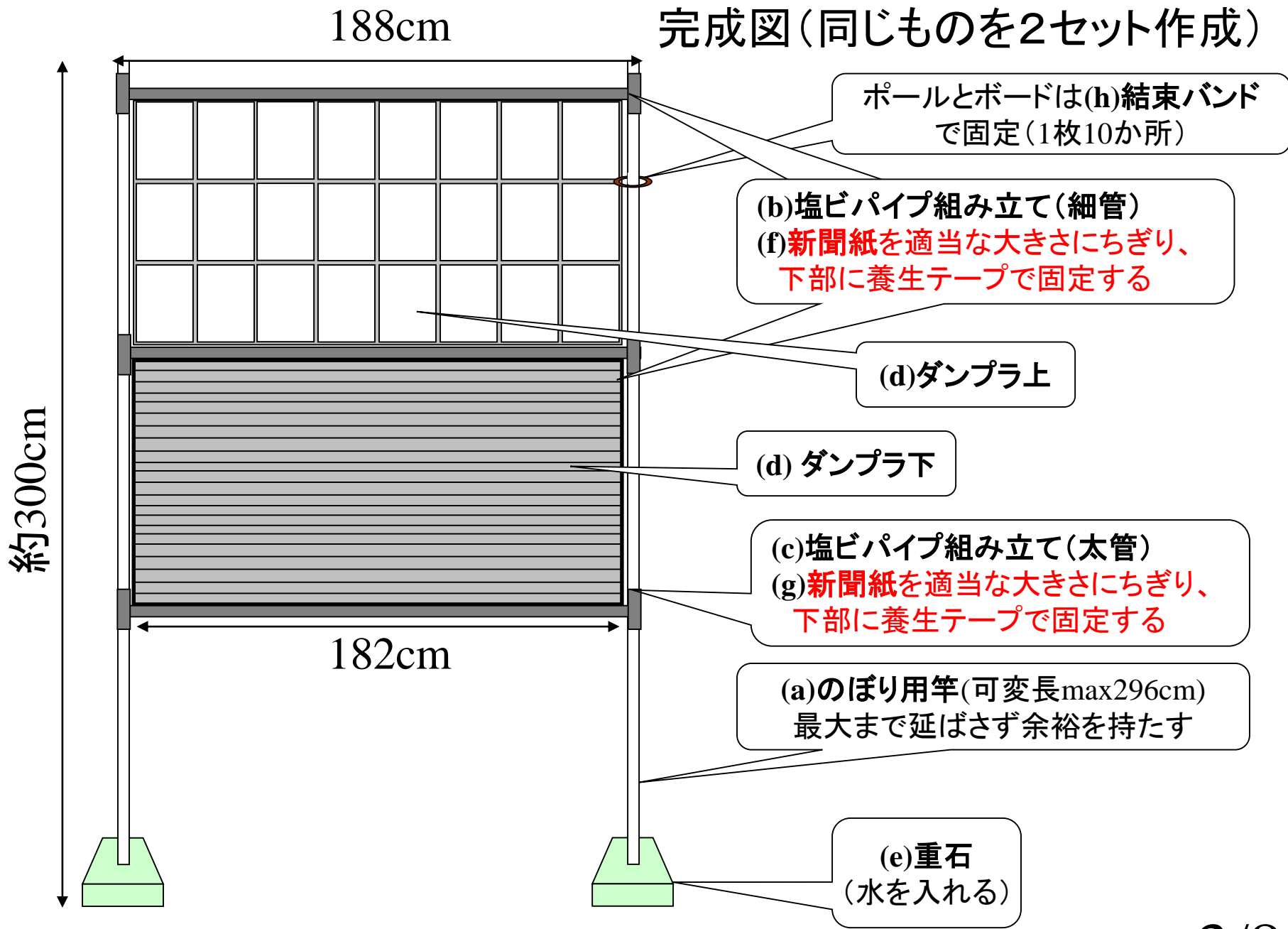


郷地第三自治会 祭礼マニュアル

入花代札揭示板

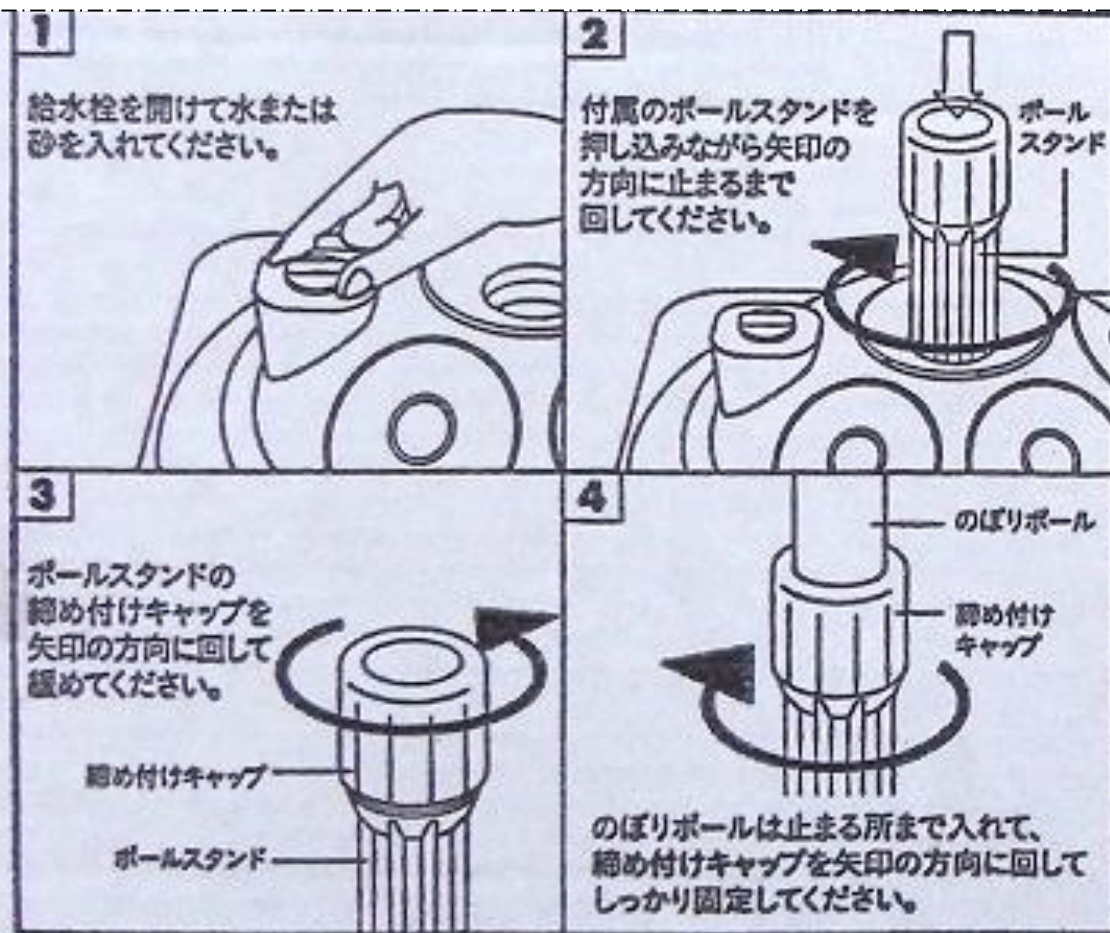
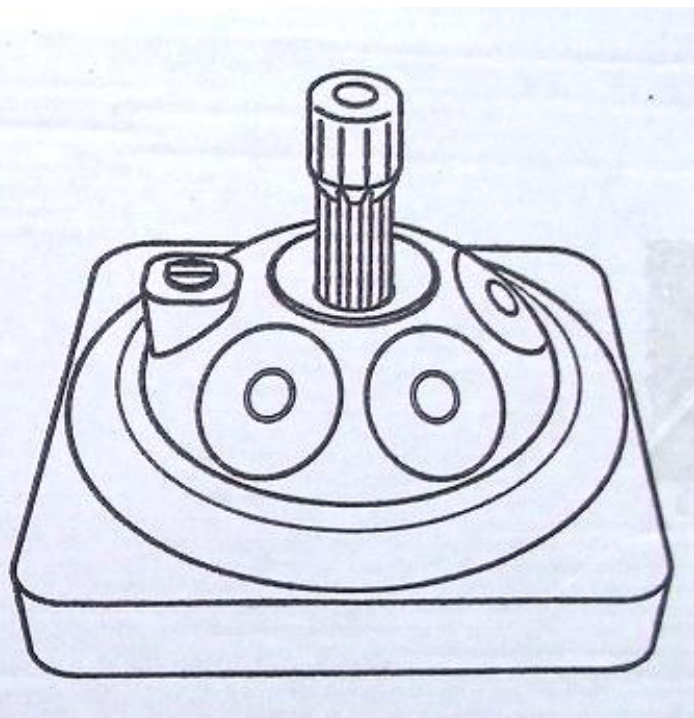
材料・部品の確認



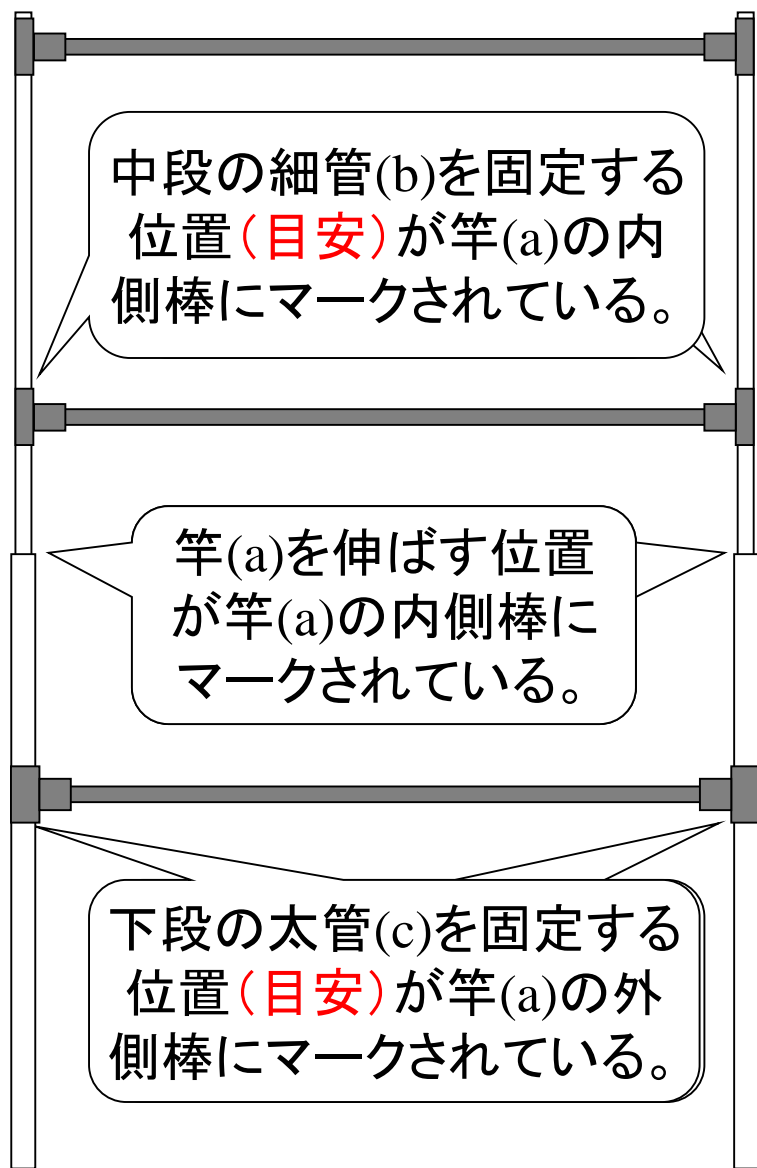


【準備】重石の取り扱い方を確認しておく

重石に竿を差し込んで、しっかり固定できるかと、どこまで竿が入るのかを、下記の取説を読んでよく確認しておく。掲示板を組み立ててから重石に差し込む時に試行錯誤していると掲示板組み立てがガタついたり、差し込み量が不十分だったりして、出来上がりがグラグラしてしまう恐れがあるので、組み立てる前に十分確認しておくこと。



① 枠組み(地面に置いて、二人で作業する)

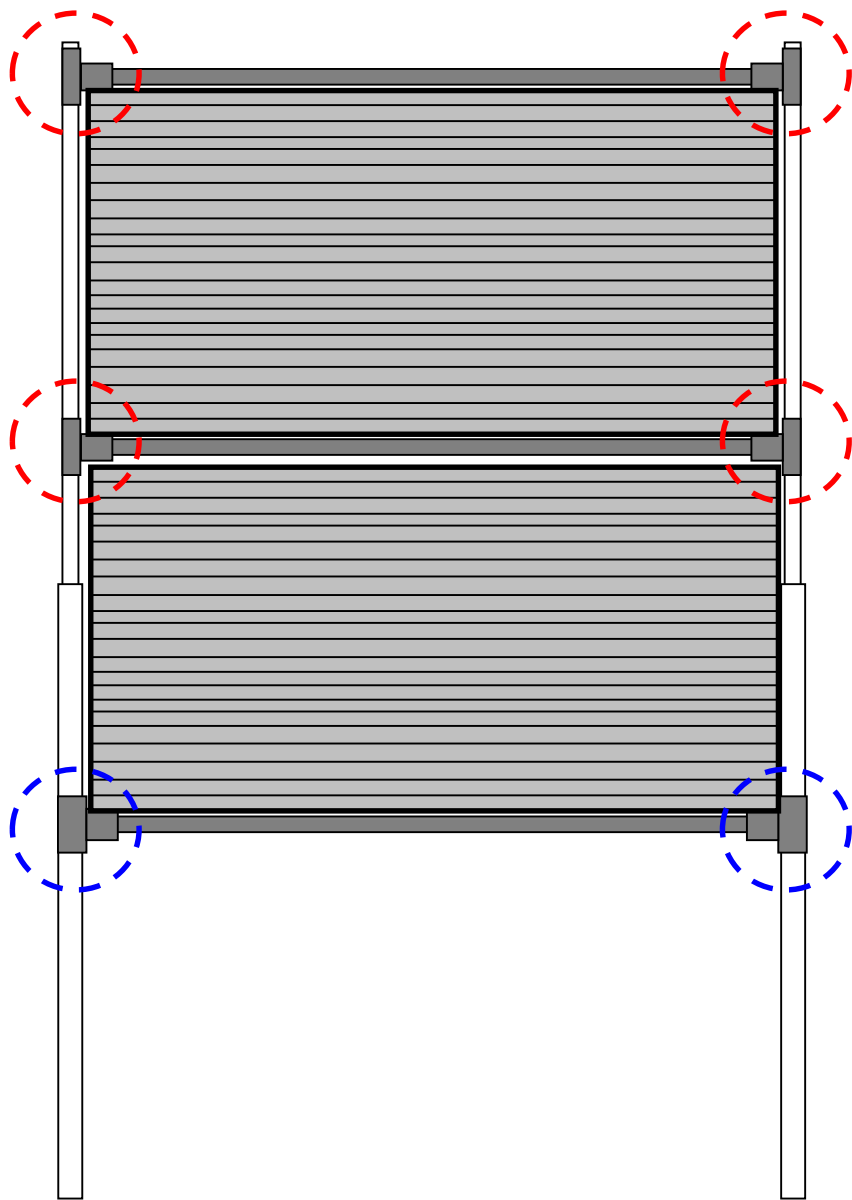


①-1 幟用竿(a)を伸ばし、上側(内側)棒の上部のプラ部分を引っ張って外し、塩ビパイプ組み立て細管(b)2本を左図の様にはめ込む。

①-2 幟用竿(a)上部のプラ部分は元通りに差し込んでおき、上段の塩ビパイプ組み立て細管(b)はそのプラ部分に接触する位置で固定する。

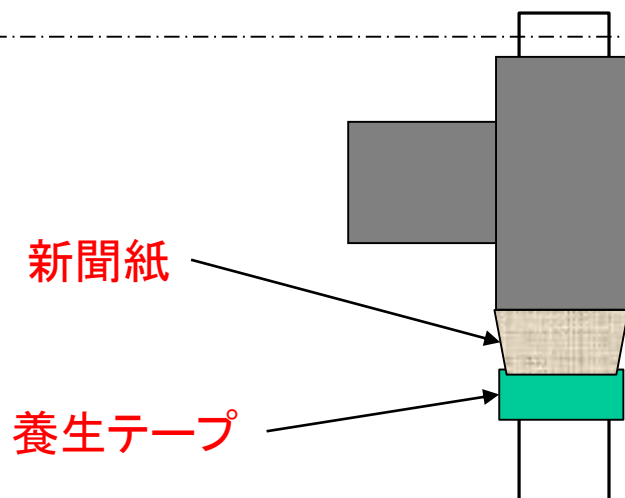
①-3 塩ビパイプ組み立て太管(c)1本を幟用竿(a)の下側(外側)棒の下部から図のようにはめ込む。

② 枠組みの位置決め、固定



②-1 左図の赤い点線内の位置決め、固定。

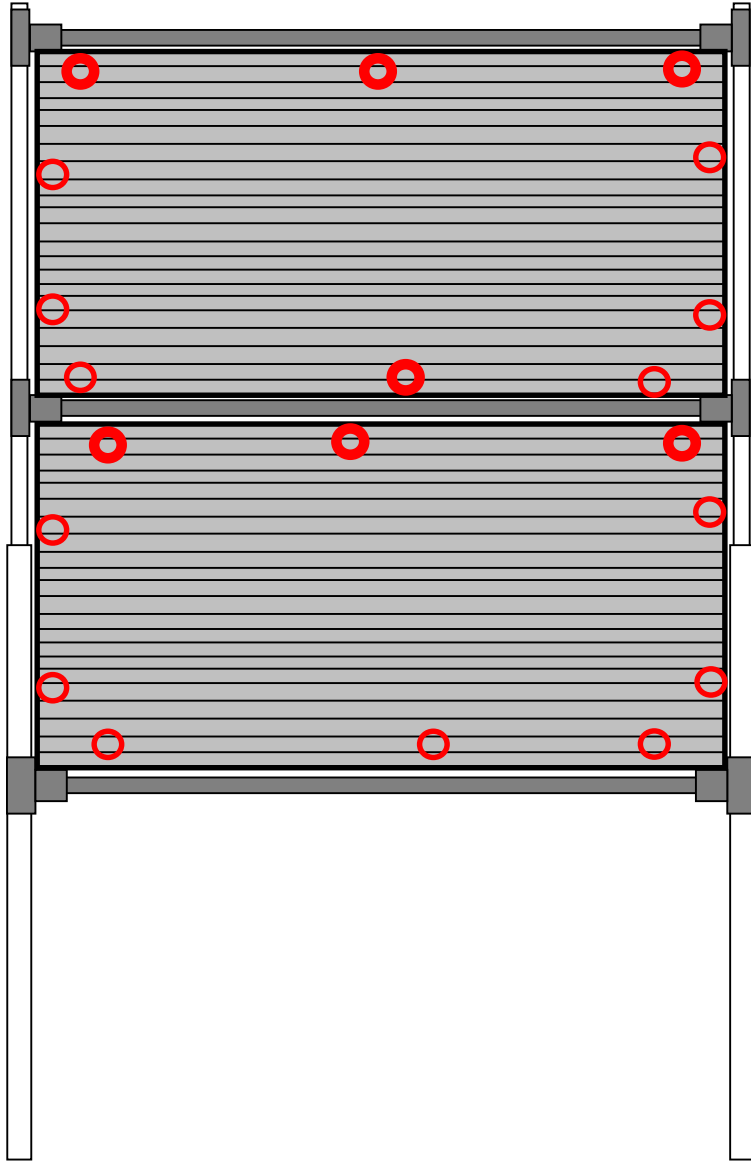
- ・ダン普拉を置いてみて、枠との隙間がほぼ等間隔になるように位置決めする。
- ・新聞紙を適当な量ちぎり、パイプ下部を支えるように旗竿に巻き付け養生テープで固定する。



②-2 左図の青い点線内の固定。

同様に、ダン普拉を置いて位置決めした後、新聞紙+養生テープでパイプ下部を支えるよう固定する。

③ダン普拉の取り付け



③-1

それぞれ、10箇所穴が開いている（左図の赤丸の位置）ので、そこに結束バンド(H)を通して、最寄りの棒に固定する。

【注意】 このとき、**全体的に**少し緩めに**バンド**を仮止めしておき、**全体の間隔が均等になるよう**最終的に締め付けるのが良さそう。

④立ち上げる(二人で作業)

④-1 掲示板を設置する場所付近に重石(e)を置く。

④-2 立ち上げるのには次の2ステップで行う。

<1st> 二人で掲示板を起こして、重石の前付近で一度掲示板を立てる(重石にはまだ差し込まない)。

<2nd> 二本の竿がうまく入る様に重石の位置を微修正した後、二人で竿を持ち上げて重石に差し込む

④-3 重石の取説に従って、差し込んだ竿をしっかりと固定する。

④-4 結束バンドが**緩そうな箇所があれば**しっかりと固定する。

(解体するときには、結束バンドは切って捨ててしまう(使い捨て)。